

パソコンの調子が悪い・上手く動かない時の対処法

【1.まずは確認してみましょう】

- ・電源など、各種ケーブルはしっかりと奥まで差し込まれていますか？

→ケーブルが緩んでいると誤動作を起こす場合があります。

一度差し直したりして正しく差し込まれているかを確認してみてください。

- ・再起動は試してみましたか？

→パソコンには、再起動を行うと「ある程度の問題を自動で解決してくれる機能」があります。

多くの場合はこれで解決しますので、おかしいなと思ったらまずは再起動をしてみましょう。

(※シャットダウンとは別の処理になるため、「再起動」でお試してください)

【2.インターネットで解決方法を調べてみましょう】

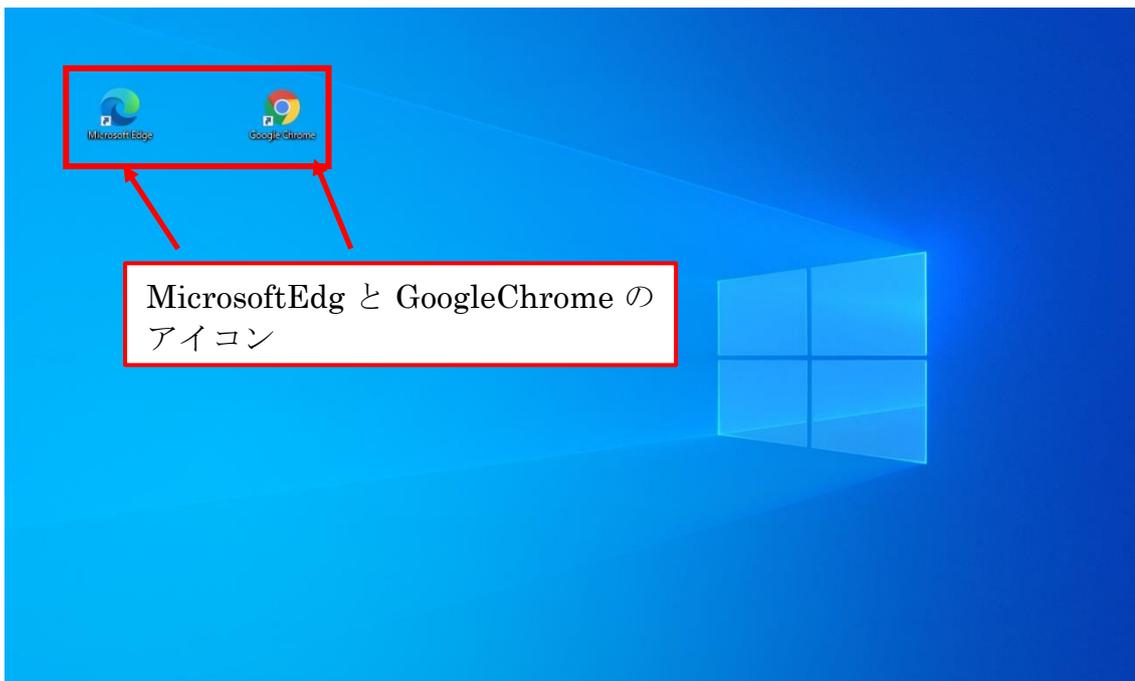
パソコンで起こるほとんどの問題は、google などでインターネットを使って検索すると解決方法が出てきます。

以下の手順で調べてみましょう。

- ・画面左下のスタートボタンやデスクトップのアイコンから、インターネットの画面を開きます。

※Microsoft edge や、Google chrome というアプリがインターネットを見るためのアプリです。

画像 2-1 インターネット検索用アプリのアイコン



↓次のページへ

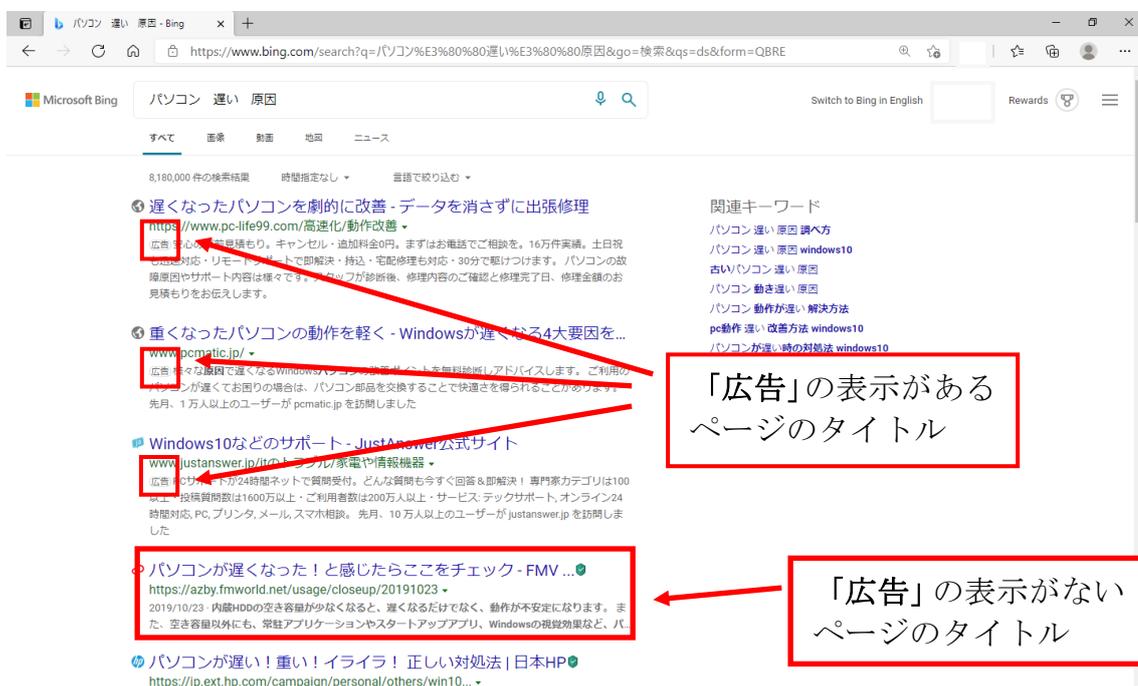
インターネットを開くと、真ん中に文字を入力するための「検索ボックス」が出てきます。まずはマウスで検索ボックスを選び、キーボードを使って調べたいことを入力してみましょう。ここでは「パソコンの動作が遅くなったので、その原因を知りたい」場合を想定し、「パソコン遅い 原因」と検索ボックスに入力し、実行（Enter キー）してみます。

画像 2-2 検索ボックス



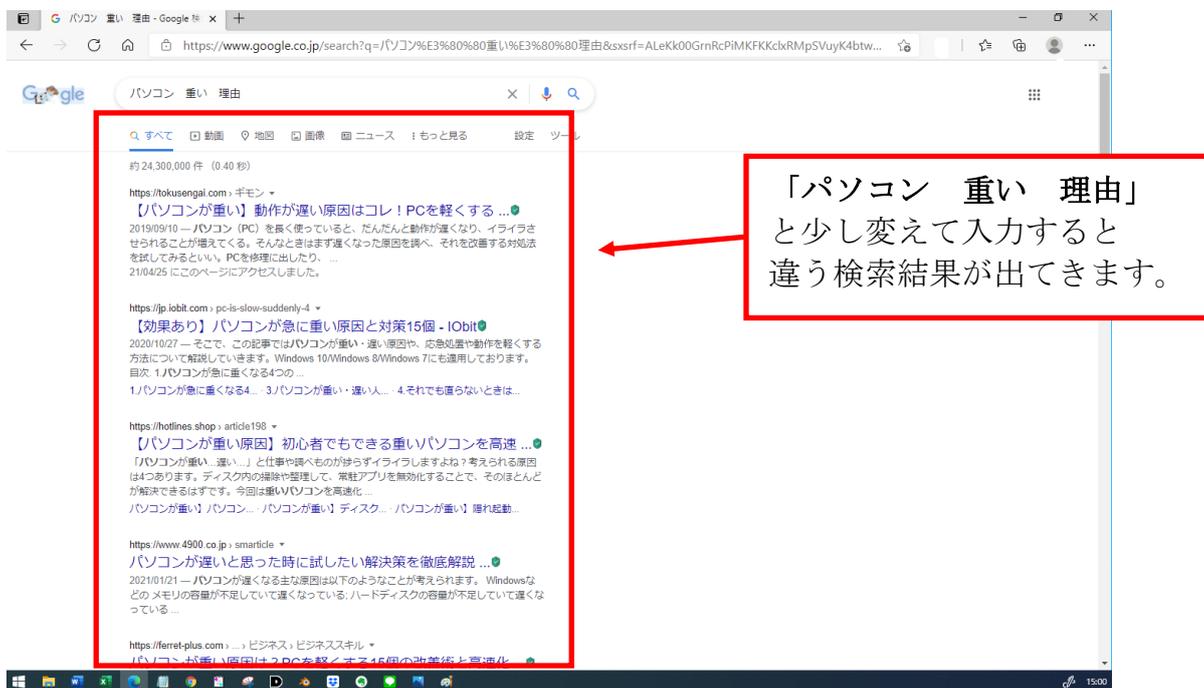
実行すると、検索エンジンが答えになりそうなものを探してきてくれます（下図）。自分が探している答えに近そうなものを選んで開いてみましょう。
 ※記事タイトルの下に「広告」というアイコンのついているものは宣伝目的のため、あまり参考にならないことが多いです。

画像 2-3 参考にする記事の選び方



1つめの記事で自分の思う解決方法が見つからなかったときは、前の画面に戻って別のページを読んでみるか、検索ボックスに条件を入力しなおしてみましょう。
例えば「パソコン 重い 理由」などと似た意味の言葉にして試してみるだけでも、違うページが候補として出てきます。

画像 2-4 少し検索する単語を変えてみる



パソコンで起こる問題の多くは、この方法で調べるだけでもかなり解決します。
わかりやすい記事は画像付きで丁寧に1つずつ解説してくれていますので、ぜひ参考してみてください。
また検索ボックスに併せて「初心者」と入力すれば、初心者向けの優しい記事が出てきやすく便利です。

【検索のコツ】

検索ボックスに文字を入力するときは、なるべく文字を小分けにした方がより望んだ結果になりやすいです。

例えば

「パソコンの動作が重い原因」

と1文で入力するよりも、

「パソコン 動作 重い 原因」

と、間をスペースで区切ったほうがより多くの解決方法が見つかるのでオススメです。

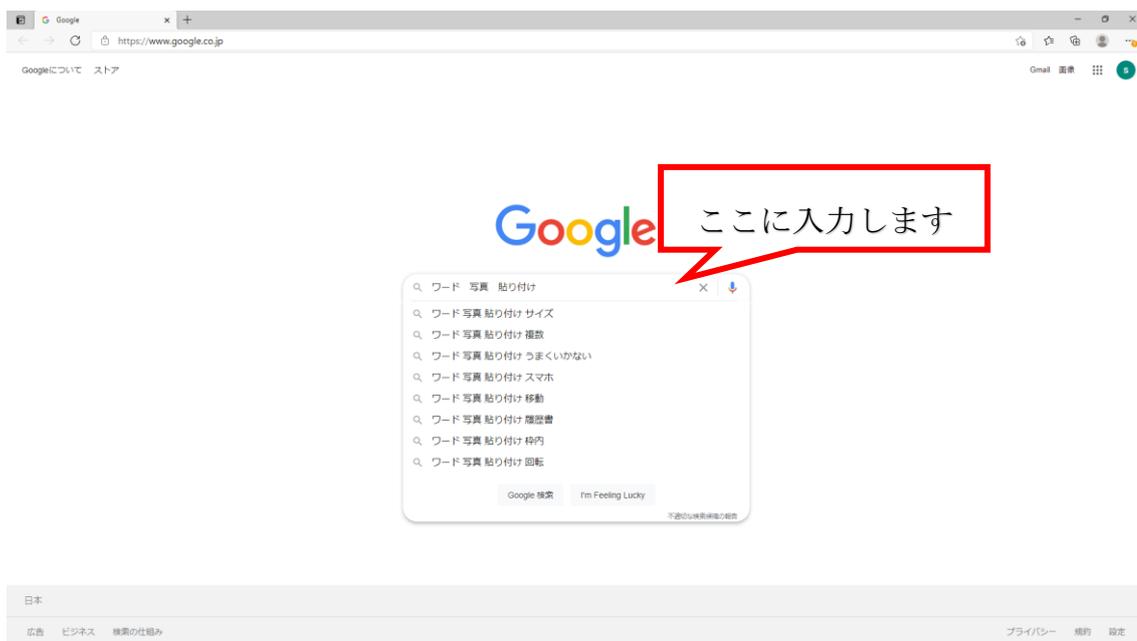
【3.ワードの使い方で困った時なども、インターネットを活用しましょう】

パソコンの不調以外にも、ワードの使い方など各種ソフトの使い方もインターネットを活用することですぐに答えが見つかります。

例えば「ワードの文書に写真を貼り付ける方法がわからない」場合、前述の方法と同じようにインターネットを開き、検索ボックスに「ワード 写真 貼り付け 方法」などと入力して調べれば、画像付きで説明してくれている記事がいくつも見つかります。

↓調べ方の例：

画像 3-1 ワードなどの使い方で困った時 1



画像 3-2 ワードなどの使い方で困った時 2



また、こういったオフィスソフトの使い方は、動画サイト「YouTube」でも解説してくれている人がたくさんいます。

YouTubeでも同じように「ワード 使い方」などで調べてみてください。動画で解説してくれていることが多いので、とてもわかりやすく便利です。

↓調べ方の例：

画像 3-3 ワードなどの使い方で困った時 3



※注意

一概にワードやエクセルと言っても、それを作っているのは「Microsoft 社」なのか「kingsoft 社」なのか、また「何年に作られた」のかで、画面の仕様（アイコンの位置など）が違ったりします。自分のパソコンに入っているソフトの正式名称で調べると、より正確な情報が得られます。（例えば、kingsoft 社のワードであれば「WPS Writer」、2010年のMicrosoft オフィスであれば「Microsoft office ○○ 2010」が正式名称です）

【4.そもそもインターネットが繋がらない場合】

まずはパソコンに差さっているインターネット線を確認してください。（無線の場合を除く）一見差さっているように見えても、ツメが緩んでいて奥まで差さっていなかったということがよくあります。

しっかりと奥まで差し込まれているかを確認してください。

それでも以下のような画面が出てインターネットが繋がらない場合は、青色の文字「ネットワーク診断の実行」を押してみてください。

（アプリによって多少文言が異なります）

画像 4-1 インターネットが繋がらない時



パソコンが自動で問題を調べ、解決方法を教えてくれます。
表示された手順に従って進めてください。

この方法で解決できない場合（「問題を特定できませんでした」などと表示される場合）は、インターネットを管理されている会社までご連絡ください。
（当社にお電話いただいても、管理会社ではありませんので解決できないことが多いです。）

【Windows アップデートと各種設定について】

Windows には日々発生するウイルスや不具合に対応するため、「Windows を自動で更新する機能」がついています。これはセキュリティ上必要なことで、「面倒だから更新を止めさせる」といったことはオススメできません。

しかし機能が新しく更新されると、それに合わせてパソコンの設定も自動で変更されるなどして、「パソコンが今までと違う動きをしたり、今まであった項目が別の場所に移動していた」ということも起こります。

「パソコンがいつもと違う動作をして困った」という場合でも、まずは故障を疑うのではなく、次のページの手順で設定を見直してみましよう。

【5.各種設定の変更方法】

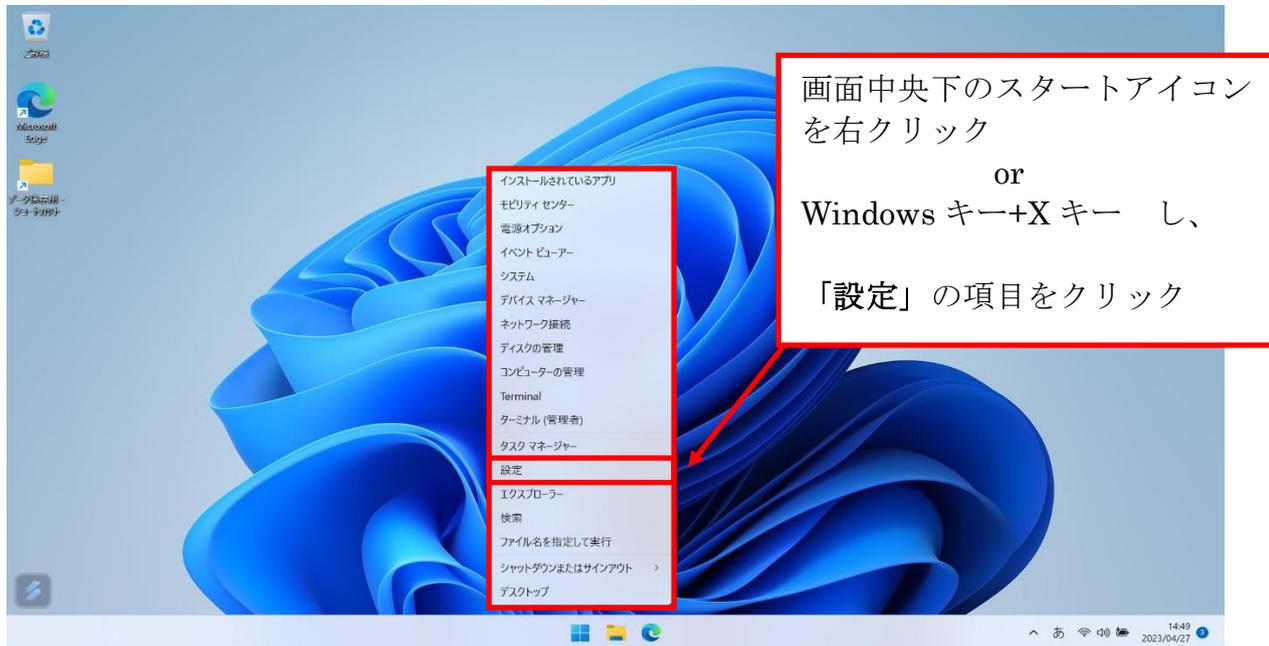
画面左下のスタートアイコンを右クリック

または、Windows キーを押しながら「X」を押す

(Windows キーは、キーボード左下の□が4つ並んでいるキーです)

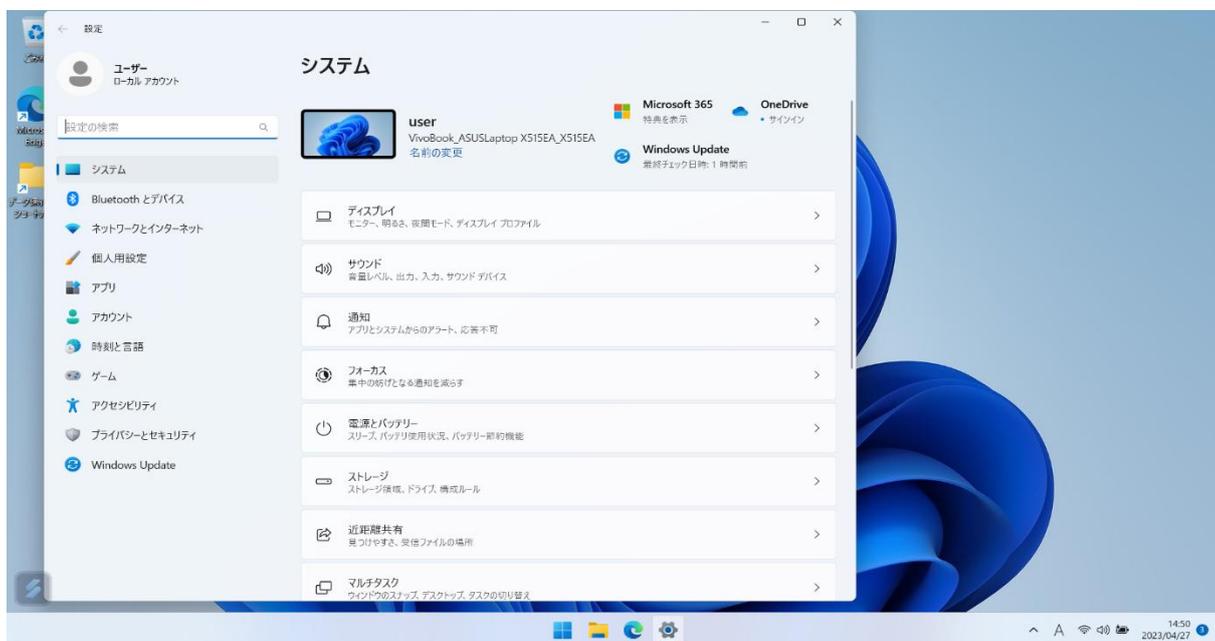
以下のように、画面左下に黒いリストが表示されます。

画像 5-1 各種設定の変更



リストから「設定」を選択し、表示された一覧（下図）から変更したい項目を選択しましょう。

画像 5-2 設定の変更画面



※どの項目を選べばいいかわからない場合は、前述の方法でインターネットを使って調べてみましょう。

【6. やりがちなミス】

×USBメモリから直接作業する

→USBメモリはあくまで一時的にデータを保存しておき、保管やデータの移動を行うための機器です。

例えば「USBメモリに保存されているワードの文書を直接編集する」「USBメモリに保存されている画像を直接ワードに貼り付ける」などといった使い方は本来の使いかたとは異なるためオススメできません。

様々な不具合を引き起こす要因になるので、ご面倒ではありますがファイルを編集する場合は、ファイルを一度パソコン本体に移動し、編集後に必要であれば再度USBメモリに保存し直してください。

※これはUSBメモリだけでなく、SDカードなどでも同じです。

※共有フォルダが設定されている場合も考え方は同じです。

共有フォルダ内のデータを直接編集するのは様々な問題を引き起こしますので気をつけてください。

・モニターとパソコン本体の電源は別

→デスクトップパソコンは、パソコン本体の電源とは別にモニターの電源もONになっている必要があります。

パソコンの電源を入れても画面が映らない場合は、モニターの電源がONになっているかも確認してください。

×たこ足配線になりすぎている

→パソコン本体に供給される電力が足りないと、電源ボタンを押しても電源が入らなくなるなど、動作が不安定になります。

多少のたこ足配線なら問題ありませんが、あまりにも他の機器を繋ぐと電力不足に陥り、**最悪火災の原因にもなります**のでご注意ください。

・電源を消すときは必ず「シャットダウン」から

→パソコンの電源を入れるときは本体の電源ボタンを押しますが、パソコンを終了するときと同じように電源ボタンを押すと、**最悪パソコンが壊れます**。

パソコンを終了するときは、マウスで画面左下の「スタート」→「電源」→「シャットダウン」を選んで終了してください。

・Windowsアップデート中にはパソコンを触らない

→パソコンを終了するときなど、「Windowsを更新しています」などといった文章が画面に表示されることがあります。

このとき無理やり電源を落としたりすると、**最悪パソコンが壊れます**。

この画面が出たときにはできるだけパソコンに触らず、更新が終わるまで待ちましょう。

【7.少し高度な問題の特定の仕方】

一概にパソコンが不調と言っても、その原因が必ずしもパソコン本体にあるとは限りません。例えば「印刷ができない」といったケースでも、

- ・パソコン本体が故障している
 - ・プリンタが故障している
 - ・パソコンとプリンタを繋ぐケーブルが断線している
 - ・ケーブルがしっかりと奥まで差し込まれていない
 - ・ドライバ（パソコンからプリンタを操作するアプリ）が正しく機能していない
 - ・インクや用紙が切れている
 - ・そもそも操作方が間違っているなど人為的なミス
- etc...

など、原因は様々です。

思うようにならない場合は、パソコン本体だけでなく周辺機器や関連アプリなどの不具合も疑ってみてください。

アプリやドライバなど内部的な問題は、「タスクマネージャー」から発見できることがあります。

タスクマネージャーによる確認の手順：

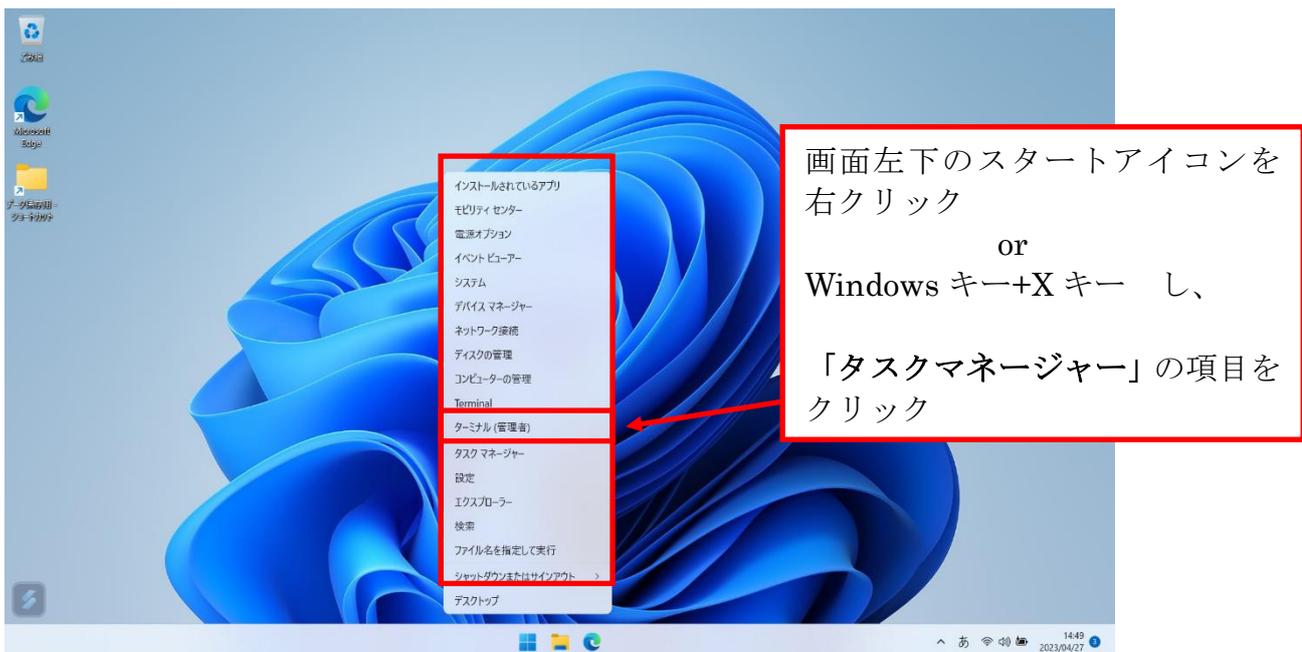
画面左下のスタートアイコンを右クリック

または、

Windows キーを押しながら「X」を押す

（Windows キーは、キーボード左下の□が4つ並んでいるキーです）

画像 7-1 タスクマネージャーの起動

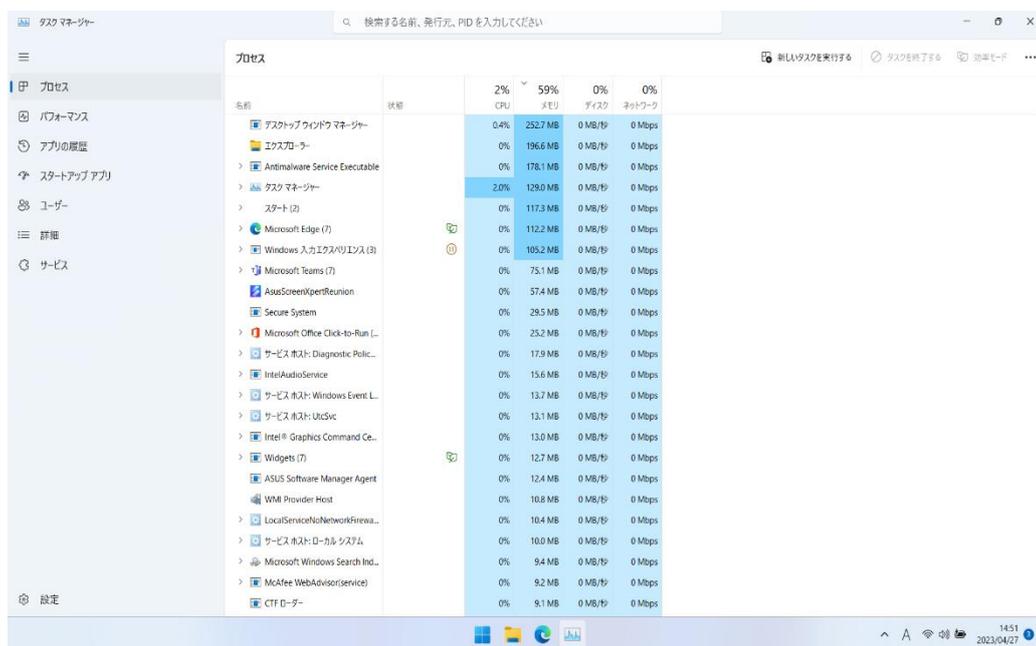


リストから「タスクマネージャー」を選択

左下の「詳細」をクリック

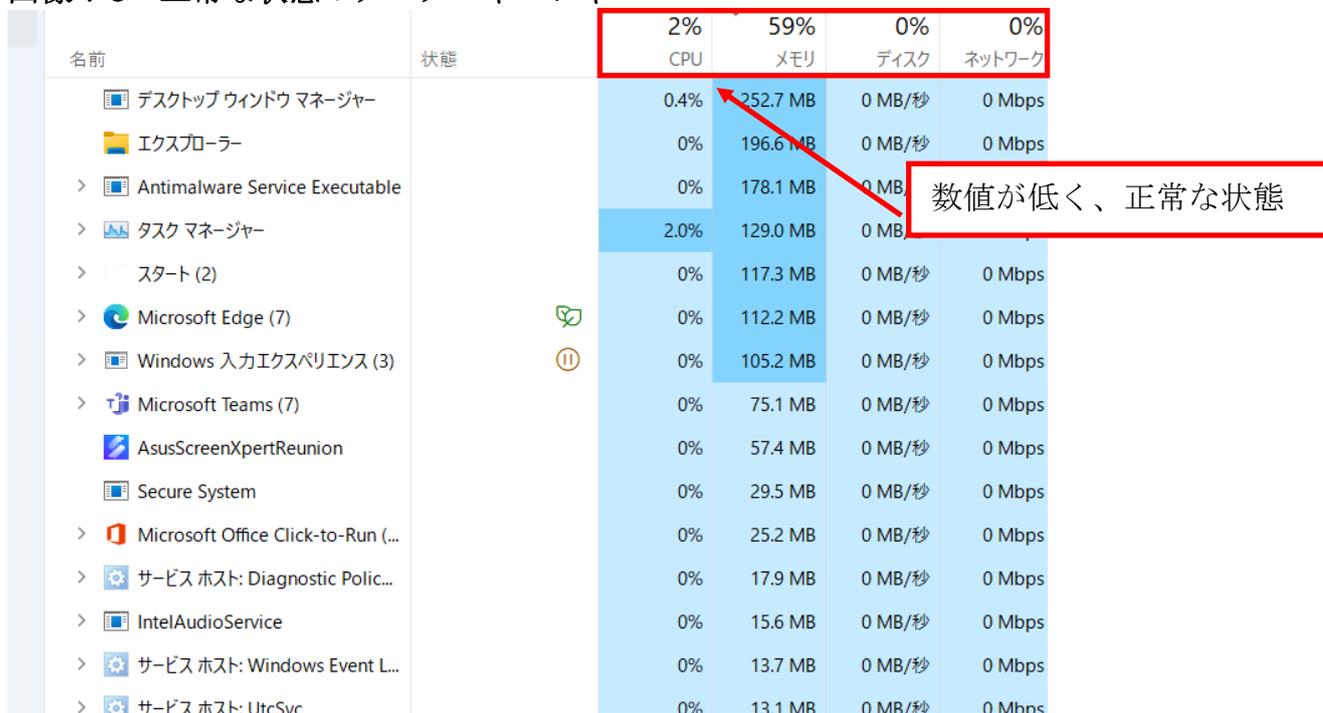
※「簡易表示」という表記になっている場合はそのまま OK です。

画像 7-2 タスクマネージャーの表示



「プロセス」および「パフォーマンス」から、異常な数値がないか確認します。基本的に%の数値が低いほどパソコンに負荷がかかっておらず、安定して動いていると言えます。

画像 7-3 正常な状態のタスクマネージャー



常に数値が 100%に固定されているなど異常がある場合、アプリまたはドライバが不具合を起こしていることがあります。

リストからはどのアプリがどれくらいパソコンに負荷をかけているかを調べることができるため、原因を特定できます。

(負荷が重いほど濃い黄色で表示されます)

画像 7-4 異常があるときのタスクマネージャー

名前	状態	100 % CPU	100 % メモリ	100 % ディスク	0% ネットワーク
デスクトップウィンドウ マネージャー		0.4%	252.7 MB	0 MB/秒	0 Mbps
エクスプローラー		0%	196.6 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> Antimalware Service Executable		0%	178.1 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> タスク マネージャー	98%	98%	129.0 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> スタート (2)		0%	117.3 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> Microsoft Edge (7)		0%	112.2 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> Windows 入力エクスペリエンス (3)		0%	105.0 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> Microsoft Teams (7)		0%	75.0 MB	0 MB/秒	0 Mbps
AsusScreenXpertReunion		0%	57.0 MB	0 MB/秒	0 Mbps
Secure System		0%	29.5 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> Microsoft Office Click-to-Run (...)		0%	25.2 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> サービス ホスト: Diagnostic Polic...		0%	17.9 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> IntelAudioService		0%	15.6 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> サービス ホスト: Windows Event L...		0%	13.7 MB	0 MB/秒	0 Mbps
> サービス ホスト: UtcSvc		0%	13.1 MB	0 MB/秒	0 Mbps

数値が高く、異常がある状態

原因だと思われる、負荷が重い部分が濃い色になっている

原因となっているアプリやドライバがわかったら、インターネットで調べて見ましょう。

「〇〇（ドライバ名） 不具合」などで調べるとほとんどの場合対応方法が発表されています。

また原因となっているアプリやドライバの不具合につきましては、当社では対応いたしかねます。例えばプリンタ用のドライバが不具合を起こしている場合は、プリンタを販売された店舗や業者にお問い合わせください。

【8.放電について】

例えば「画面が点かない」「電源ボタンが反応しない」といった場合、機器に余分な電気が溜まり正常に動作しなくなっている可能性があります。

この場合、機器の放電を行うと解決することがあります。

放電を行うには、まず機器の電源ケーブルをコンセントから抜き、5～30分程度放置したあと再度電源ケーブルを繋ぎ直し電源を入れてみてください。

この作業を「放電」といい、正しく放電が行われていれば解決することが多いです。

※放電時間は機器によりまちまちです。上手くいかない場合は放電時間を長くしてみてください。

令和5年4月改定

(株)PD ラボ

TEL:0120-176-142

Mail : info@pdc-lab.com

※保証期間外のサポートは有償です。

ご連絡頂く前に、必ず各種規約等をご確認ください。

※この文章は、パソコンが苦手な方にもわかりやすく解説するため、一部語弊のある部分がございます。予めご了承ください。